

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	令和8年2月26日
年	2026年
対象期間	1月1日～1月31日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 一 イ、規十二条の七の五 一 イ]

種類		数量 (単位)
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	74.76 t /月
	廃油	87.42 t /月
	廃酸	4.78 t /月
	廃アルカリ	0.85 t /月
	廃プラスチック類	182.35 t /月
	紙くず	96.61 t /月
	木くず	77.37 t /月
	繊維くず	47.85 t /月
	動植物性残さ	48.20 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉋さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	0.00 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	41.95 t /月
	感染性産業廃棄物	76.76 t /月
	特定有害廃油	0.02 t /月
	特定有害汚泥	0.01 t /月
	特定有害廃酸	0.12 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.03 t /月
	PCB等	27.93 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 一 ロ、規十二条の七の五 一 ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	913	189	11	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 一 ハ、規十二条の七の五 一 ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 一 ニ、規十二条の七の五 一 ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置		煙突出口	煙突出口
採取した年月日		令和8年1月21日	令和8年1月21日
測定結果が得られた日		令和8年2月3日	令和8年2月17日
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		0.00078
PCB	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		0.00000016
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	0.30
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.01未満
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	32
	窒素酸化物	ppm	62
	水銀	μg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.11

[法第十五条の二の三、法第十五条の二の四]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	令和8年3月31日
年	2026年
対象期間	2月1日～2月28日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 一 イ、規十二条の七の五 一 イ]

種類		数量 (単位)
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	116.77 t /月
	廃油	85.99 t /月
	廃酸	0.73 t /月
	廃アルカリ	0.98 t /月
	廃プラスチック類	203.16 t /月
	紙くず	95.19 t /月
	木くず	77.77 t /月
	繊維くず	43.15 t /月
	動植物性残さ	43.58 t /月
	動物系固型不要物	0.07 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉋さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	3.92 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	52.54 t /月
	感染性産業廃棄物	73.08 t /月
	特定有害廃油	0.822 t /月
	特定有害汚泥	0.02 t /月
	特定有害廃酸	0.01 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.12 t /月
	PCB等	37.32 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 一 ロ、規十二条の七の五 一 ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	911	190	6	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 一 ハ、規十二条の七の五 一 ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 一 ニ、規十二条の七の五 一 ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置			
採取した年月日			
測定結果が得られた日			
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
PCB	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	
	窒素酸化物	ppm	
	水銀	μg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	

[法第十五条の二の三、法第十五条の二の四]

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	令和8年4月30日
年	2026年
対象期間	3月1日～3月31日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 一 イ、規十二条の七の五 一 イ]

種類		数量 (単位)
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	117.36 t /月
	廃油	98.88 t /月
	廃酸	10.68 t /月
	廃アルカリ	3.90 t /月
	廃プラスチック類	255.86 t /月
	紙くず	100.74 t /月
	木くず	78.88 t /月
	繊維くず	37.88 t /月
	動植物性残さ	83.95 t /月
	動物系固型不要物	0.13 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉱さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	1.11 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	55.02 t /月
	感染性産業廃棄物	83.90 t /月
	特定有害廃油	0.547 t /月
	特定有害汚泥	0.03 t /月
	特定有害廃酸	0.00 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.00 t /月
	PCB等	26.64 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 一 ロ、規十二条の七の五 一 ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	915	190	8	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 一 ハ、規十二条の七の五 一 ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 一 ニ、規十二条の七の五 一 ニ]

			6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置				
採取した年月日				
測定結果が得られた日				
ダイオキシン類		ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
PCB		mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値		
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
	窒素酸化物	ppm		
	水銀	μg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	令和8年5月29日
年	2026年
対象期間	4月1日～4月30日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 一 イ、規十二条の七の五 一 イ]

種類	数量 (単位)
燃え殻	
汚泥	161.63 t /月
廃油	92.74 t /月
廃酸	0.59 t /月
廃アルカリ	1.55 t /月
廃プラスチック類	232.50 t /月
紙くず	81.70 t /月
木くず	64.91 t /月
繊維くず	30.81 t /月
動植物性残さ	37.08 t /月
動物系固型不要物	0.00 t /月
ゴムくず	0.00 t /月
金属くず	
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
鉱さい	
がれき類	
動物のふん尿	0.00 t /月
動物の死体	0.00 t /月
ばいじん	
処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
引火性廃油	46.26 t /月
感染性産業廃棄物	56.82 t /月
特定有害廃油	0.576 t /月
特定有害汚泥	0.00 t /月
特定有害廃酸	0.07 t /月
特定有害廃アルカリ	0.05 t /月
PCB等	13.62 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 一 ロ、規十二条の七の五 一 ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	923	189	11	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 一 ハ、規十二条の七の五 一 ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 一 ニ、規十二条の七の五 一 ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置		煙突出口	煙突出口
採取した年月日		令和8年4月14日	令和8年4月14日
測定結果が得られた日		令和8年5月8日	令和8年5月29日
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		0.00042
PCB	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		0.0000011
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	0.06
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	0.01未満
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	21
	窒素酸化物	ppm	89
	水銀	μg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	---

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[焼却]

作成年月日	令和8年6月30日
年	2026年
対象期間	5月1日～5月31日
対象施設	篠原工場

焼却した産業廃棄物の種類及び数量[規十二条の七の二 一 イ、規十二条の七の五 一 イ]

種類		数量 (単位)
産業廃棄物	燃え殻	
	汚泥	74.88 t /月
	廃油	67.16 t /月
	廃酸	14.15 t /月
	廃アルカリ	1.14 t /月
	廃プラスチック類	173.94 t /月
	紙くず	64.71 t /月
	木くず	48.20 t /月
	繊維くず	36.59 t /月
	動植物性残さ	28.09 t /月
	動物系固型不要物	0.00 t /月
	ゴムくず	0.00 t /月
	金属くず	
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	
	鉋さい	
	がれき類	
	動物のふん尿	0.00 t /月
	動物の死体	3.88 t /月
	ばいじん	
	処分するために処理したもの (13号廃棄物)	
特別管理産業廃棄物	引火性廃油	38.76 t /月
	感染性産業廃棄物	54.59 t /月
	特定有害廃油	0.207 t /月
	特定有害汚泥	0.00 t /月
	特定有害廃酸	0.01 t /月
	特定有害廃アルカリ	0.00 t /月
	PCB等	4.09 t /月

燃焼ガス及び排ガスの測定の実施状況と措置(連続測定)[規十二条の七の二 一 ロ、規十二条の七の五 一 ロ]

	燃焼ガス温度	集塵機流入ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度	焼成炉温度
測定位置	別紙1の通り	別紙1の通り	別紙1の通り	
測定結果が得られた日	連続測定	連続測定	連続測定	
測定結果 (平均値)	914	190	9	

ばいじんの除去の実施状況と措置[規十二条の七の二 一 ハ、規十二条の七の五 一 ハ]

	冷却設備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	連続	連続

排ガスの測定結果[規十二条の七の二 一 ニ、規十二条の七の五 一 ニ]

		6月に1回以上	1年に1回以上
採取位置			
採取した年月日			
測定結果が得られた日			
ダイオキシン類	ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
PCB	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>		
ばい煙量又はばい煙濃度	硫黄酸化物	K値	
	ばいじん	g/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	
	塩化水素	mg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	
	窒素酸化物	ppm	
	水銀	μg/m <sup>3</sup> <sub>N</sub>	

# フローシート

